

こんにちは



議会です!

きたもと議会だより



初山例大祭（東間浅間神社）

「初山^{はつやま}」とは、富士山の山開きにあわせて、前年の例大祭以降の1年間に生まれた子どもの健やかな成長を願って、参拝する赤ちゃんの額に朱印とお祓いを受ける行事で、例年6月30日・7月1日に開催されます。

主な内容

5月臨時会・6月定例会・・・

一般質問・・・ ～

議会・委員会の動き・・・ ～

提出案件の結果等・・・

会期日程

6月3日(月)本会議（開会）
6月4日(火)議案調査日
6月5日(水)議案調査日
6月6日(木)本会議（委員会付託）
6月7日(金)委員会（総務文教・建設経済）
6月10日(月)委員会（保健福祉）
6月12日(水)本会議（一般質問）
6月13日(木)本会議（一般質問）
6月14日(金)本会議（一般質問）
6月17日(月)本会議（一般質問）
委員会（総務文教）
6月19日(水)本会議（閉会）

No 85

平成25年(2013)8月1日発行
編集 議会だより編集委員会
発行 北本市議会
北本市本町1-111
TEL 048-591-1111
FAX 048-591-6335
www.kitamoto-gikai.jp/

6月定例会

**平成25年度
北本市一般会計補正予算を可決
5,718万2千円を減額**

6月3日から6月19日までの17日間の会期で開かれた定例会では、市長提出議案23件、委員会提出議案1件、請願4件を慎重に審議しました。

特に、大人の風しん予防接種補助制度（平成25年4月1日から平成26年3月31日の間に予防接種を受けた人に、1回に限り3千円の補助）創設に伴う補正予算が追加提案され、挙手全員により可決しました。

今定例会で審議された市長提出議案のうち、質疑がなされた議案について、その主なものを掲載します。

議案第59号 平成25年度北本市一般会計補正予算（第4号）について

Q 風しん予防接種の補助対象年齢を19歳以上49歳以下とした理由について
A、妊婦の周囲の方及び妊娠希望者、または妊娠する可能性の高い方で抗体価が十分であると確認できた方以外の方が優先して接種できるよう、厚生労働省から情報提供と協力依頼の通知がありました。

補助対象年齢を19歳以上49歳以下としたのは、国からの通知により、任意予防接種が必要と考えられるのは、妊娠の可能性の高い10代後半から40代の女性とされていたことから、このような年齢設定としました。

Q、制度の周知方法として対象者への個別通知は考えているのか
A、周知の方法については、7月1日号の広報紙に掲載するほか、医療機関への掲示について、近隣の自治体と協議を行う予定です。

対象範囲が広いため個別通知は行いませんが、広報紙やホームページ等で周知していきたいと考えています。

【紹介】

今定例会において同意及び推薦されました方々を紹介します。

- 教育員会委員
住所 北本市大字下石戸上1920番地66
氏名 島寄直子氏
- 監査委員
住所 北本市東間5丁目90番地サンミン北本2505
氏名 矢島義幸氏
- 人権擁護委員
住所 北本市大字下石戸上1958番地23
氏名 大塚美津子氏
- 住所 北本市石戸宿1丁目139番地
氏名 峯尾敏之氏

臨時会

新たな議会構成が決定
副議長に岸 昭二議員
監査委員に桂 祐司議員

5月15日に開かれた臨時会では、市長提出議案4件を慎重に審議しました。

また、副議長選挙、各委員会委員の選任等の議会人事の日程が追加され、新たな議会構成が決定しました。

各委員会の構成については、左表のとおり決定しましたのでお知らせします。

議会運営委員会			
黒澤健一	渡邊良太	高橋伸治	湯澤美恵
現王園孝昭	高橋節子	島野和夫	伊藤堅治
総務文教常任委員会			
工藤日出夫	中村洋子	大嶋達巳	高橋節子
岸 昭二	黒澤健一	横山 功	
保健福祉常任委員会			
金子真理子	保角美代	渡邊良太	湯澤美恵
大澤芳秋	加藤勝明		
建設経済常任委員会			
滝瀬光一	高橋伸治	福島忠夫	桂 祐司
現王園孝昭	島野和夫	伊藤堅治	

は委員長、 は副委員長、以下議席順

市政に対する一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。質問方式は、一問一答方式または一括質問一括答弁方式との選択制で実

施しています。

今定例会では、16人の議員から61件113項目について質問がありました。

その中から主なものの答弁を掲載しました。

圏央道

問1 桶川市側からのオンオフランプのみが整備されており、北本市側からの利用者にとって不便であるため、北本市側へのランプ整備について

答1 圏央道へのアクセス

が容易にできるための、北本市側から圏央道の東西方向へのランプ整備については、既に市長から道路事業者に対し要望しています。今後も強く要望していきたいと思えます。

桶川北本ICから白岡菖蒲IC間の10・5kmについては、平成26年度の開通を目指して事業が進められています。



北本方面から桶川北本ICへ乗り入れる様子

風しんの予防接種

問1 風しん患者の現況について

答1 埼玉県では平成25年1月から6月2日までの報告が434人で、鴻巣保健所管内が14人、北本市は1人となっています。県内の

発生状況は男性が338人、女性が96人で、男性が大半を占めており全国と同様の傾向となっています。

問2 ワクチン接種は高価だが助成できないか

答2 医療機関における風しんの予防接種料金は1万円前後です。現在、県内37の自治体で予防接種費用の一部助成をおこなっており、本市においても大人の予防接種について助成したいと

考えます。

問3 注意喚起と相談体制について

答3 34歳以上の男性は国の施策により接種機会がなかったため、特に注意が必要ですが、広報きたもとやホームページに掲載し、ポスター掲示も行い注意喚起に努めます。また、健康づくり課において相談体制をとっています。

6月定例会 一般質問

※質問通告順に掲載

大嶋達巳(無党派の会)

- 生活保護
- 道路
- 介護保険

他1件

滝瀬光一(平成会)

- 行政サービスの値札事業
- 民生委員・児童委員
- 障害者保健福祉施策

他1件

中村洋子(共産党)

- 憲法を生活に活かすために
- 青少年にとって安心・安全なまちづくりをもとめて
- 今後のごみ焼却場のあるべき方針を問う

保角美代(公明党)

- (仮称)こどもプラザ整備
- 風疹の流行
- 北本駅東ロータリーと中央通線

加藤勝明(平成会)

- 学校教育
- 中丸8丁目地区最終処分場跡地の利用についての進捗状況は
- 救急医療

他2件

湯澤美恵(共産党)

- 予防接種事業の充実
- 産業振興
- 放射能汚染から市民を守るために

公民館の 指定管理

問1 地区公民館の指定管理者制度導入の進捗状況について

答1 コミュニティ協議会、自治会連合会、社会福祉協議会の三者による協議が整い、指定管理者制度の導入

に向けて具体的な検討を行いました。また、8圏域のコミュニティ委員会において協議検討を行った結果、

本年5月にコミュニティ協議会、地域連絡会及び同理事会で指定管理者制度の導入が決まりました。さらにコミュニティ協議会臨時総会においても議決がなされました。
9月議会に関連する条例を上程し、12月議会指定

管理者の決定についての提案を考えています。
問2 制度導入の効果と課題について

答2 組織形態は任意団体としてスタートし、その後法人化の移行を考えています。8圏域の活動拠点として重きをおき、館長を市の職員から地域の人材へ変えることにより、人件費の削減が見込まれます。
空調設備や排水設備等の

改修の必要な施設もあるもので、移行する際に管理者にとつて負担とならないよう計画的な改修が必要になります。

特色のある各施設の設置目的、特徴を活かした整備を進め、運営を維持してまいります。

※指定管理者制度とは
公の施設の管理運営を、議会の議決を経て指定された民間事業者を含む法人その他の団体が代行する制度です。
北本市では、現在、9つの施設で指定管理者制度を導入しています

人口移動 要因調査

問1 人口移動要因調査の内容と結果について

答1 本市の人口は、平成17年以降減少を続けています。なかでも転入転出による社会減が近隣市町村と比較して多い状況となっております

り、現状把握と課題抽出の一助とするため、昨年度、人口移動要因調査を実施しました。調査内容は、調査直前の1年間に転入・転出された方それぞれ700人を対象に、転入・転出の理由、現在の居住地を選んだ理由等を聞きました。

調査により把握された傾向として、住所の移動をする方は20歳代後半から30歳代の若い世代が多いこと、

2人から3人の小規模な世帯が多いこと、転入前の居住地や転出先は県内が多く、県内では近隣市町とさいたま市、県外では東京都が多いこと等があげられます。また、住所を移動する理由としては、「仕事の都合、結婚のため、持ち家購入のため」が主な理由となりました。現在の居住地を選んだ理由や重視した点として、

第1位は「住宅規模や土地

建物の価格などの住宅事情が良いこと」、第2位は「鉄道・バス等の交通の利便性が良いこと」になっています。
問2 調査結果を受けて今後の取組みは

答2 今後調査の結果を十分検討し、市で策定する各種計画等に活用するとともに、今後市が実施する事業等に生かしていきたいと考えています。

- ・島野和夫(公明党)
 - ・「観光100万人都市」を目指して
 - ・石戸8丁目交差点に歩行者信号機の設置を
 - ・チサン第3団地の排水対策
- 他1件

- ・高橋節子(民主北本)
 - ・市民の健康管理
 - ・廃棄物対策
 - ・国・県事業の取組み
- 他1件

- ・高橋伸治(市民の力)
- ・全国青年市長会
- ・北本市のまつり
- ・北本市職員の能力評価と人事

- ・現王園孝昭(政策北本)
- ・地域医療の充実と支援
- ・まちの活性化策

- ・横山 功(平成会)
 - ・保育行政
 - ・下水道事業
 - ・西小学校前の都市下水路上の歩道整備の進捗
- 他2件

- ・金子真理子(民主北本)
- ・北本駅西口第2駐車場の30分無料化
- ・地区公民館への指定管理者制度導入
- ・焼却ごみの処理計画

- ・工藤日出夫(市民の力)
 - ・地域医療の定義
 - ・社会教育の定義
 - ・個人住民税の天引き義務化への課題
- 他2件

観光振興

問1 プレミアム商品券の

状況と今後の取組について

答1 昨年度も発行総額を

5千万円(プレミアム分10%5千5百万円)全ての加盟協力店で利用できる共通券、大型店では使えない専

用券の発行割合を10対12に

変えてみました。結果は、

大型店の利用が30%、個店

での利用が70%となり、前

年度よりも個店での利用が

10%増え、大型店での利用

が10%減りました。市内の

商店会の活性化に寄与でき

たと考えています。

今年度もプレミアム商品

券の発行事業の予算を計上

しています。

問2 北本市観光基本計画

の策定について

答2 北本市観光基本計画

の策定は、現在進行中です。

平成23年度末に実施した市

への来訪者や近隣主要駅に

おける街頭調査、インター

ネットにおける広域アンケ

ート結果を参考に、北本市

観光基本計画策定市民ワー

クショップを経て、平成24

年度より市内での検討を重ね

ねて、現在は最終調整の段

階に入っています。

観光基本計画は、①北本

ならではの観光資源の発掘・

開発・活用②来訪者に親切

な観光基盤の整備を行うこ

と③情報発信、観光PRに

努めるという三つの柱で作

成中です。



北本市観光ポスター(秋があつい)

地域医療

問1 救急医療体制につい

て

答1 本市では比較的軽症

の救急患者に対する「日曜

祝祭日等診療」と入院治療

を必要とする重症救急患者

に対する病院群輪番当番制

による、「第二次救急医療」

の体制となっています。初

期救急医療として、「日曜

祝祭日等診療」については

桶川北本伊奈地区医師会の

中で毎回3医療機関を当番

制で診療しています。

「第二次救急医療」とし

ては、北足立郡市医師会及

び上尾市医師会の協力のも

と9か所の医療機関により

輪番方式で毎日3医療機関

で対応しています。

問2 市民が安心して受け

られる地域医療について

答2 本市の考える地域医

療については、医療機関で

の疾病の治療やケアにとど

まることなく、保健予防、

更生医療、救急医療、災害

医療、地域ケア等、地域住

民が豊かな生活を送るため

に必要な包括的な医療につ

いて、保健医療、福祉の各

分野の枠を超えて地域住民

や関係職員が連携、協働を

行い、よりよい地域社会を

目指す活動であるものと考え

えます。

第四次北本市総合振興計

画後期基本計画では、生活

習慣病を予防するための各

種健康づくり教室、特定健

診やがん検診等の各種健診

の実施、住みなれた地域で

の生活支援としての地域ケ

アシSTEMの確立、初期救

急、二次救急医療体制の整

備、充実等を掲げています。

岸 昭二(公明党)

・庁舎建設

・市内企業の雇用対策

・新駅の進捗

他1件

渡邊良太(無所属の会)

・新駅

・中丸地域の交通安全対策

・肺炎球菌ワクチンの助成

他2件

黒澤健一(平成会)

・安心・安全なまちづくり

・市長は上尾道路二期工事の状況

について把握しているのか

傍聴のご案内

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題を審議しています。

身近な市政を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

次回の定例会は、

8月28日(水)

開会の予定です。

総務文教常任委員会

「給与改定」

Q. 職員の給与改定について

A. 国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律に基づく国家公務員の給与の改定及び臨時特例を踏まえ、北本市においても、北本市職員の給与に関する条例の一部改正が行われました。

給料表の1級から3級の一部が3.77%、3級の一部から5級が6.77%、6級（課長職）から8級が8.77%の減額率となっています。6級の課長職の減額率を大きくして、給与の低い3級の一部の職員に対して減額率を圧縮しています。平均減額率は6.77%となります。

一方、国は1級、2級が4.77%、3級から6級が7.77%、7級（課長）から10級が9.77%の減額率となっています。

併せて、市長20%、副市長・教育長は10%の減額率となっています。また、埼玉県知事は20%、副知事10%の減額率とのことです。実施期間は平成25年7月1日から平成26年3月31日までです。

※国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律

昨年9月の人事院勧告に鑑み、国家公務員の給与の改定を行うとともに、国の厳しい財政状況及び東日本大震災に対処する必要性に鑑み、一層の歳出削減が不可欠であることから、国家公務員の人件費を削減するため、国家公務員の給与について臨時の特例措置を定めたものです。

建設経済常任委員会

「西第一自転車駐車場解体撤去」

Q. 西第一自転車駐車場の利用台数と廃止に伴う利用者の駐輪場の確保について

A. 平成24年6月現在、1階のみの使用で利用台数は、自転車218台、バイクが10台であり、2階は放置自転車の保管場として使用しています。年々利用台数が減少し、赤字で運営している状況であり、自転車問題審議会の答申を踏まえて、平成25年3月末日で自転車駐車場としての施設利用を廃止としました。

駅西口の民営自転車駐車場の収容可能台数に関する調査では、十分収納可能な状況であり、施設の廃止に伴う利用者説明会を開催しましたので、利用者は、円滑な移行ができたものと考えます。

Q. 西第一自転車駐車場解体後の跡地利用について

A. 西第一自転車駐車場については、自転車問題審議会で審議され、また、市の部・課長により跡地利用も含めて検討しましたが、壁が自転車置き場用であることや、自転車を置くためのラックが全体に置かれていること、トイレが1階に1か所しかないこと等により内部を改修して利用するには、使い勝手が悪いということになりました。

また、年間約336万円の借地料がかかるため、解体して土地所有者に返還することとしました。



解体される西第一自転車駐車場

保健福祉常任委員会

「生活保護」

Q. セーフティネット支援対策等事業費補助金について

A. 平成25年8月から生活保護費が大幅に改定されると国から通知がありました。生活保護費の改定は、通常、年度毎に若干の調整がありますが、今回のように年度途中で生活保護費が大幅に改定される事態は、生活保護法が始まって以来だと思われます。生活保護費の改定に伴い、所定のシステム改修が必要となりますので、国のセーフティネット支援対策等事業費補助金を活用し追加の申請を行いました。

「国に対して医学部の新設を認めること」を求める意見書

「国は医学部新設を認めてください」の意見書を、国に提出を求める請願の採択を受けて委員会から提出された意見書が可決され関係機関に送付しました。

特別委員会の報告

○庁舎等建設特別委員会

庁舎等建設特別委員会では、2回の委員会を開催し、以下の事項が議論されました。

新庁舎建設については、昨年9月27日に工事契約が行われ、4億5,129万円の落札減が生じたため、これを活用して、これまで最小限度の仕様としてコストダウンを図っていた部分について、市民の利便性、安全性、快適性等を鑑み、華美にならない範囲でトータルバランスを意識した設計変更を行うとのことでした。

上記に基づく主な設計変更の内容は、市民サービス受付カウンター工事の追加、吸音性の高い天井材の採用、省エネ等の観点から照明のLED化、日射調整のためのブラインドの設置、市民ホールや会議室等への移動間仕切りの設置などを行うとのことでした。（仮称）こどもプラザ部分についても、新庁舎と同様の変更が行われるほか、外構部分では、駐車場の舗装の仕様変更や市旗等の掲揚ポールの設置等を行うとのことでした。

今回の設計変更・予算補正により、3億3,579万円の増額となりましたが、高齢者や障害者の方々のための低いカウンターや、より省エネを図るもので、将来経費の削減ができるものとなりました。

新庁舎の色彩計画のメインテーマは、「緑豊かな北本市の自然を感じられる庁舎」で、明るく、やさしく、適度な先進性を持たせたものとなっています。

外装は、周辺の樹木や緑の広場と調和したモノトーンの色計画とシンプルな形状となっており、内装は、壁や天井などのベース部分は白を基調として、落ち着いた色調の床材やカウンターなどに木質素材を施し、柱のサインや家具等にポイントカラーを組み合わせることによって、市民が気軽に利用できる温かみの感じられる庁舎になる見込みです。また、平成25年5月19日に、新庁舎（第Ⅰ期工事）の市民現場見学会が実施されました。



新庁舎現場視察（平成25年5月15日）

主な提出案件の結果一覧 (5月臨時会)

議案名	議決結果	平成会	公明党	政策北本	日本共産党	無所属の会	市民の力	民主北本	無会派の会
市長提出議案 専決処分の承認を求めることについて(北本市税条例の一部改正について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○

*上記以外に2件の議案審議がありました。いずれも挙手全員により原案のとおり承認・同意しています。

○は議案に対して賛成の会派
×は議案に対して反対の会派
△は議案に対して賛成と反対のあった会派

主な提出案件の結果一覧 (6月定例会)

議案名	議決結果	平成会	公明党	政策北本	日本共産党	無所属の会	市民の力	民主北本	無会派の会
市長等の給料の臨時特例に関する条例の制定について	可決	○	○	△	×	○	○	×	○
北本市職員の給与の改定及び臨時特例に関する条例の制定について	可決	○	○	△	×	○	○	×	○
工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	△	○	○	○	○	○
市長提出議案 平成25年度北本市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○
平成25年度北本市都市計画事業久保特定土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○
平成25年度北本市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○
平成25年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○
平成25年度北本市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○
提出議案 「国に対して医学部の新設を認めること」を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
「国は医学部新設を認めてください」の意見書を、国に提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 北本市自治基本条例の改正を求める請願	不採択	×	×	○	○	×	○	○	×
平成25年度一般会計予算に対する附帯決議案の提案趣旨と審議の過程について市民への説明会に出席を求める請願	不採択	×	×	○	○	×	○	○	×
将来の市政全般を見通し、適切な財政運営を行うため、庁舎建設基金全額を費消することなく真に市民のためとなるよう財源を確保することを求める請願	採択	○	○	×	×	○	×	×	○

わたしたちが新しい議会だより編集委員です。



後列左から、現王園委員、高橋委員、渡邊委員、金子委員、滝瀬委員、前列左から 保角委員長、湯澤副委員長

*上記以外に15件の議案審議がありました。いずれも挙手全員により原案のとおり同意・可決しています。

○は議案に対して賛成の会派
×は議案に対して反対の会派
△は議案に対して賛成と反対のあった会派

各会派の議員数

平成会【6人】、公明党【3人】、政策北本【2人】、日本共産党【2人】、無所属の会【2人】、市民の力【2人】、民主北本【2人】、無会派の会【1人】(平成25年4月1日現在)

編集後記

議会だより85号は、新委員で、編集を行いました。委員一人一人が議会だよりを託す思いは同じ、議会をより市民に知っていただき、身近に感じていただきたいと思えます。そのためにより見やすい紙面構成、興味ある記事を掲載することです。

庁舎も10月には第一期工事が終了し、一部が引越しをします。議会も旧庁舎での議会は第3回定例会で終了となります。

議会だよりも、予算にも限りがあるために思うように行かないことも多いですが、時代に合わせて一人でも多くの市民の皆様に興味を持って読んでいただける紙面編集へ努力を続けていきたいと思えます。(保)

委員	副委員長	委員長	議会だより編集委員
保角美恵	湯澤美恵	高橋伸治	渡邊良昭
金子真理子	滝瀬光一	現王園孝一	金澤真理子